

Q18 かわさきキャリア在り方生き方教育と道徳科の授業の関連を、具体的に教えてください。



文部科学省が示す、児童が自立した社会人になるために必要と考えられる「4つの基礎的、汎用的能力」とかわさきキャリア在り方生き方教育の3つの視点には、道徳教育を通して育てたい「内容項目」と共通するものが多くあります。下の表には、どのようなかわりがあるのかの例をまとめてあります。



**4つの基礎的・汎用的能力とかわさきキャリア在り方生き方教育の3つの視点との関連例**  
 ※学校教育目標や学校教育全体計画等によって変わることもあります。

《A 小学校の例》

	人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
自分を つくる	正直，誠実 よりよく生きる喜び	善悪の判断，自律， 自由と責任 正直，誠実 節度，節制 個性の伸長 希望と勇氣， 努力と強い意志 真理の探究	真理の探究 感動，畏敬の念	善悪の判断，自律， 自由と責任 希望と勇氣， 努力と強い意志 個性の伸長 真理の探究
みんな 一緒に 生きて いる	親切，思いやり 感謝 礼儀 友情，信頼 相互理解，寛容 規則の尊重 公正，公平，社会正義 勤労，公共の精神 家族愛，家庭生活の充実 よりよい学校生活， 集団生活の充実	節度，節制 個性の伸長 規則の尊重 生命の尊さ	相互理解，寛容 よりよい学校生活， 集団生活の充実 国際理解，国際親善 生命の尊さ 自然愛護	相互理解，寛容 規則尊重 勤労，公共の精神 家族愛，家庭生活の充実 よりよい学校生活， 集団生活の充実 国際理解，国際親善
わたし たちの まち川崎			伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度 国際理解，国際親善	国際理解，国際親善

道徳科の授業を通し、自分自身の生き方を考える力や道徳的判断力を育てることがキャリア発達の土台となり、4つの基礎的汎用的能力も育っていくのだと考えられます。

**ただし、道徳科の授業をすれば、かわさきキャリア在り方生き方教育になると考えるのは違います。**



かわさきキャリア在り方生き方教育で目指す児童の姿と内容項目がどう関連するのかについての考えを教師が明確にもち、言葉がけや話し合いの中で児童に意識させることが大切です。  
 (道徳科の授業に限らず、全ての教育活動で実施)

参考資料…川崎市版キャリア教育「かわさきキャリア在り方生き方教育の手引き」(川崎市教育委員会)

具体的には…

道徳科の授業の中で	学習内容に関する こと	<p>○道徳科の内容項目が、学校のかわさきキャリア在り方生き方教育のねらいにぴったり当てはまる、または強く関連している場合、その道徳的価値の理解をすること自体が将来の自分づくりに関連が高いことを説明する。</p> <p>「今日はルールについて考えてきました。今日のようにルールについて考えていくことは、これから皆さんがよりよく生活する上でとても重要なことです。もう一度、自分たちの生活とつなげながら振り返りをしてみましょう。」 【㊦人間関係形成・社会形成能力と㊧規則の尊重】</p> 
	学習方法に関する こと	<p>○ペアやグループ、全体で共有化する話し合い活動、自分の考えを書く活動、名前マグネットで自分の立場を明確にする方法、多様な考えを出し合う方法（すれを生む問い）など、道徳の時間に行ってきた学習方法がかわさきキャリア在り方生き方教育のどんな力をつけるために必要となっているのかを説明する。</p> <p>「これから、グループで考えたことを話し合います。友達の考えを聞くことで、考え方の違いが見つかると思います。自分の考えだけでなく、友達の意見も認めることで、今までの自分より深く考えられるようにしていきましょう。」 【㊦人間関係形成・社会形成能力と㊧相互理解，寛容】</p> 
学校教育全般（道徳教育）の中で	生活や学習の習慣・ルールに関する こと	<p>○学校教育全体の中には道徳的実践の指導の場がたくさんあるので、子ども達にかけ言葉で、道徳的価値を明確にする。</p> <p>「さあ、教室をきれいに掃除しよう。」 →「みんなで使う場所だから、みんなが使いやすいように掃除しましょう。」 【㊦人間関係形成・社会形成能力と㊧勤労，公共の精神】 →「友達同士、力を合わせて掃除をしましょうね。」 【㊦人間関係形成・社会形成能力と㊧友情，信頼】 →「掃除時間は20分間です。決められた時間を守って掃除をしようね。」 【㊦自己理解・自己管理能力と㊧規則の尊重】</p> 
	体験的な活動に関する こと	<p>○各学校の教育課程の中で計画されている諸活動において、「目指す姿」「身に付けさせたい力」を言葉で伝えていく。</p> <p>「これから職業体験で、地域のお店に見学に行きますね。お店の人が自分達の町にどんな思いをもって仕事をしているのかを聞くと、自分達の地域のことがもっと詳しくわかりますね。」 【㊦人間関係形成・社会形成能力と㊧伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度】</p> 

<p>学習活動 (中心発問・期待する児童の反応)</p>	<p>・支援との留意点 *発問の意図 ☆評価の視点</p> <p>㊦キャリア在り方生き方教育の視点から見て大切なこと</p>
<p>「ところ」についての事前アンケート 話し合う 「気組」を読んで話し合う。</p>	<p>*事前アンケートで行った結果をもとに、自分の「長所」というところに視点を当てる。また</p> <p>㊦教材文を読む前に、「確かに自分のいいところを自分で見つけるのは難しいことですね。事前アンケートでもよくわからないという思いもわかります。でも自分の長所を知ることは、これから楽しく生活していくために大切なことですね。これから読む『三年元気組』の主人公もみなさんと同じ不安もっています。どんな思いでいるのかを考えながら聞いてください」と伝えてから読み聞かせを行う。</p>

指導案の中にかわさきキャリア在り方生き方教育の視点を盛り込むことで、児童も教師も関連を意識しますね。

